

ハーモニックドライブ・システムズ(以下、HDS社)との協業解消等に関するリリース等に関する説明会 質疑応答  
 日時:2021年1月29日(金)18:30~19:15

No	項目	Q	A
1	協業解消	協業解消に伴い、将来的な競争環境にどのような変化があると考えているのか。	産業用ロボット市場において、当社は中大型に強みをもち、HDS社は小型に強みを持っている。 当社の製品ラインナップも小型がないだけでなく、子会社のOVALOにおいては波動歯車技術を有している。今後活用するかどうかを含めて、市場や顧客のニーズを踏まえて判断したい。
2	協業解消	協業解消の検討開始時期はいつか。経緯を含め教えてほしい。	2018年にHDS社増資に伴い新株予約権を引き受けたが、この行使期限が23年にせまるなか、資産の有効活用を検討し始めたのが経緯。当社として新株予約権の行使による資本投下が有効な資金使途なのか考え、今回の売却判断に至った。
3	協業解消	協業関係を始めたとき、どのような分野でのシナジーを期待していたのか。	モーターが使われるところには減速機が使われるので、両社の技術を合わせて新しい形のアプリケーションを生み出せないかということで進めてきたが、新しいアプリケーションが形にはならなかった。
4	協業解消	米国の合併解消による事業上の影響はあるのか。	HDS社と当社の間で直接取引がほとんどないため、大きな影響はないと認識している。
5	事業環境	OVALOの小型の話がでてきたのは、同社において技術的なブレイクスルーがあったからか。	小型の波動歯車減速機については、OVALO買収の時点で基本技術は入手済みであり、自動車用やロボット用ですでに事業展開している。市場や顧客のニーズを踏まえて判断したい。
6	株式売却	今回の売却はHDS社の浮動株を増やす目的もあったのか。	当社の立場として、株式売却の判断要素に、HDS社の浮動株比率は関係ない。
7	株式売却	今回のタイミングで株式売却にふみきったのは、株価水準が高いせいなのか。また、残りの株式の売却はすぐに行うのか。	今回発表した株式の売却は、株価上昇によるものではない。HDS社とも検討を重ね決めているので、短期的に決められることではない。 残り半分は株式市場に与える影響をできるだけ少ない形で売却する予定である。
8	株式売却	売却価格は8,000円で確定か?	売却価格は売却契約締結日に決まるので、未定である。
9	株式売却	半数の株式売却完了の時期はどのくらいを想定しているのか。	遅くとも2022年6月頃までの完了を目標としている。
10	将来投資	将来成長投資に500億円を振り向けるとのことだが、具体的にはどういったところに投資するのか。	M&Aについてはロングリストを持ち、日頃から検討している。 テーマとしては電気・電動化、システム化といった分野向けの投資になると考えている。